

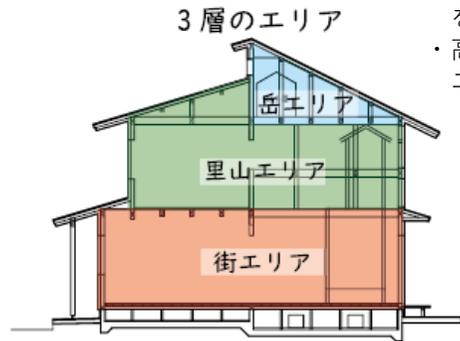
◇高山市は、2005年に近隣9町村と広域合併し200,531ha（森林率92.1%、市面積217,761ha）の森林を有する日本最大の森林都市であり、古くから飛騨の匠に称される森と木を守り活かし共生する伝統文化を育んできました。これまで、飛騨高山森のエコハウスを中心に進めて来た木育活動の成果を継続発展させ、隣接する「飛騨の里」や「松倉山」などのエリアを一体化して、「ぎふ木遊館」、「morinos」、「飛騨高山の森と木の文化」を融合させた取組みを関係者と連携協力して展開することで、「森と木」と全世代の「人」との関係を「結び」、次世代にしっかり「伝える」ことを目指します。



外観

利用者や観光客が「木育施設」であることがわかるように、車庫をショップとして改装し入口と一体化、さらにガラス張りとする事で視認性を向上

■ダイアグラム



- ・既存の木造在来軸組工法をそのまま活用するとともに、木製遊具や什器には、飛騨産材（岐阜県産材）を用い、木のぬくもりを感じられる木質空間を創出
- ・高山市街地とその背後にそびえる乗鞍岳の眺めをイメージし、1階を「街エリア」、2階を「里山エリア」、ロフト部分を「岳エリア」に分割



高山市街地と乗鞍岳



【2Fさとやま広場】

ボルダリングなど全身を使って遊ぶ空間。岳エリアへつながる遊具

≪施設概要≫

名称：ひだ木遊館 木っずテラス（高山市西之一色町3丁目820番地1）

開館時間：10:00～16:00(休日は16:30まで)

平日は2部（午前1部・午後1部 各120分）入替制

休日は3部（午前1部・午後2部 各90分）入替制

休館日：火曜日・木曜日、8/13～15、12/28～1/3

想定利用者：平日-高山市民を中心とした県民 休日-観光客

利用方法：Webによる事前予約優先制 定員40名程度/回

入館料：（県民）中学生まで無料、高校生以上300円

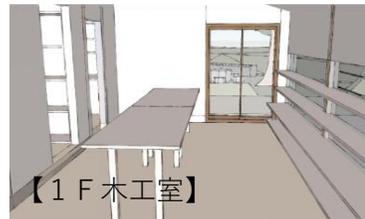
（県外）小学生200円、中学生300円、大人700円

（年間パスポート（県民のみ））1,600円

ホームページ：<https://hida-kidsterrace.jp>

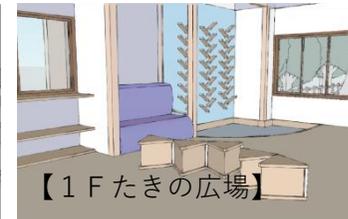


ホームページ



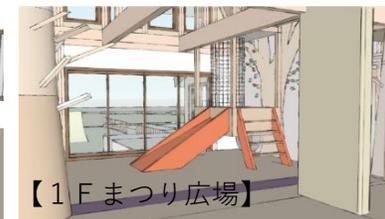
【1F木工室】

親子連れで安心して工作できる
明るい空間



【1Fたきの広場】

2歳児までの小さな子供が安心して遊べて、五感を養う空間



【1Fまつり広場】

高山の街の営み（高山祭-朝市-木工・大工）を遊びで感じる空間

※イラストは整備構想作成時のイメージであり実際と異なる部分があります。

基本コンセプト ～できた!がこだまする「もくあっぷ」～

みんなで作りあげて（ビルドアップ）いく場所で、木製遊具をよじ登る（クライムアップ）子どもたちの挑戦する心の向上と、木が上に枝を広げて大きくなっていく（グロウアップ）様子をイメージしたもの。（岐阜県立森林文化アカデミー学生が考案）

